

## 平成26年度 「東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業」一覧（6月19日現在）

## ●主催プログラム

県	プログラム名	実施時期	実施地域	実施概要
宮城県	つながる湾プロジェクト2014	平成27年3月まで	塩釜市、浦戸諸島及び周辺地域	2013年のプログラムにかかわった湾周辺地域の地元若手世代を中心としたチームによる様々なプログラムの企画・運営を通し、地域を拠点に活動する持続可能な組織づくりを行う。 <予定プログラム> ・地域文化を学ぶ勉強会・交流会の継続的な開催 ・地元で伝わる物語を語り継ぐ演劇脚本を元にしたワークショップ等の実施 ・食のアーティストによる地域の人たちが集い語らう場「浦戸食堂」の運営 ・地元の人々の共同による漁網「そらあみ」づくり 等
岩手県	釜石アート支援プログラム「とうほくのこよみのよぶね」	平成27年3月10日・11日	釜石市	東日本大震災で亡くなられた方々への慰霊の気持ちと復興への願いを行燈型の船に込めたプログラムを実施
	芸術文化によるまちづくり人材育成事業「ひよっこりひょうたん塾」【フォロープログラム】	平成27年3月まで	大槌町	芸術文化を通し地域の復興を担う人材を育成する「塾」を開設し、まちづくり講座やフィールドワーク等を通し実践的な取組を行ってきた本事業について、地元の意向を踏まえ、塾受講生等地域で活躍する人材や活動を紹介する「通信」の発行を通し、地域主体の活動支援へと移行
	きむらとしろうじんじんの「野点」 in 釜石・大槌	平成26年秋頃	釜石市・大槌町	アーティストのきむらとしろうじんじんによる「野点」を地域住民と共につくりあげるプログラムを実施
福島県（福島芸術計画×ASTI）	森のはこ舟プロジェクト【新規】	平成27年3月まで	会津エリア	森林文化をテーマとしたアートプロジェクトを展開 地域と連携し、地元食文化や地域の伝統文化等を活用したプログラムを通して、森の文化から新たな福島のイメージを創造、発信する。 <予定プログラム> ・里山、食文化、山岳信仰、伝統工芸や民俗芸能などの地域資源を活かしたワークショップ ・アーティストが地域に滞在して作品制作するアートインレジデンス ・有識者によるフォーラム ・蔵や古民家を活用した展示会 等
	キックオフ・フォーラム「いま、森とアートを語る。」	平成26年6月21日	会津若松市	福島県立博物館 赤坂館長と森林文化についての対談等（和合亮一氏、中村桂子氏<生命誌研究者、JT生命誌研究館館長>）
	西会津プログラム「草木をまとして山のかみさま」	平成26年6月28日・29日	西会津町	自ら採取した草木・草花で制作した衣装で山のかみさまを演じ披露するワークショップを実施
	学校連携共同ワークショップ「ふしぎな世界の入口」	平成27年1月まで	福島市ほか県全域	美術作家を講師に招き、学校で児童・生徒対象と交流しながら創作を行うワークショップを開催
	情報発信プログラム【新規】	平成27年3月まで	福島市ほか県全域	県内アートプロジェクトを集約し、地元での活動にも活用できるウェブサイトを制作
	猪苗代「はじまりの美術館」関連プログラム	未定	猪苗代町	6月1日開館した「はじまりの美術館」にてワークショップ等を実施

※上記については、現時点での予定です。今後プログラム名、実施時期、内容等の変更や追加となるプログラム等もあります。

最新の情報は、東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業HP <http://asttr.jp//> をご覧ください。